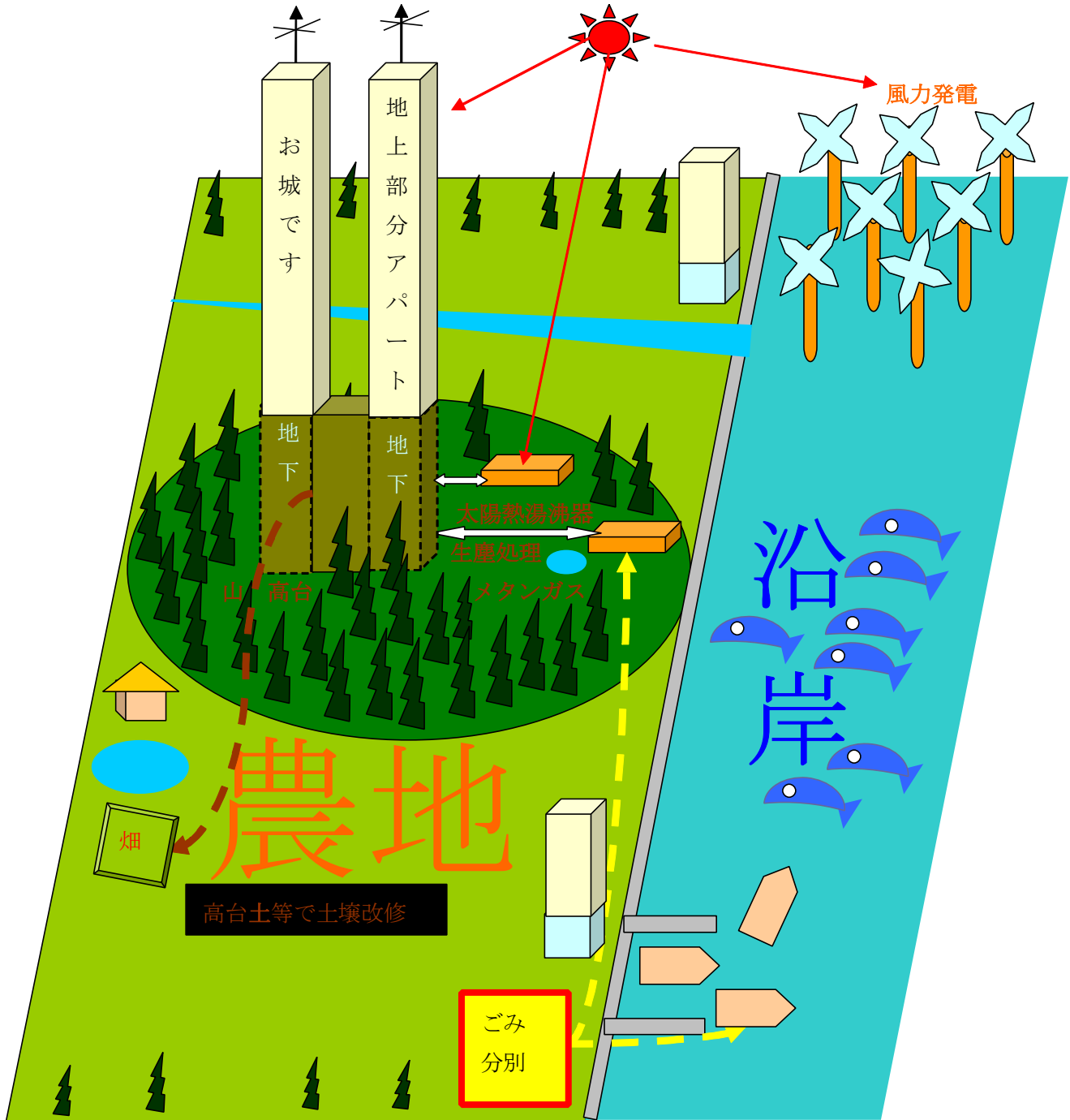


耐震耐津波-気候変動-耐食糧&エネルギー危機全対応の独立志向型復興東北の究極モデル by 最小建設費。{食糧, エネルギー, 住居} 確保で基礎生活保障、戦国籠城思想。



2011/6/12

①基礎構想要約図.



注意) 本件報告は実質一日の即興仕上げだから誤謬, ごり押しもあるので是非修正を、

②基礎構想の論理背景:

(1){食糧, エネルギー, 住居} 確保できれば基礎生活保障、逆に欠くと生命瀕死へ。

世界情勢は時代と共に大変化を向かえてくる<気候変動と食糧危機進行, 世界経済恐慌化,>
戦後日本は本質的には“ガラクタ工業製品”で高度成長、だが時代逆転が始動してきてる。
それが上記の本質命題、震災地は“海と山の幸”に良好境遇、この本質を見逃す手はない。

(2)耐震耐津波-気候変動・耐食糧&エネルギー**危機全対応**の独立志向型復興東北の**究極模型**
by **最小建設費で最大利得**(設計基礎指針)。

③**最小コスト!** = {資源潰し土地造成, 重多苦牢運になる個建てを遣らない}で**最大利得!!**.
世界経済恐慌も気候変動危機も大局視点で克服! = **全危機対応の発想**、未来先取りで世界に挑戦!!、**究極は地産地消自給圏以上の追及です**。“ガラポン”だけが出来るとの有利さを生かす

(3)地の利本質を生かした方法で国民支持と融資投資義援資金の双方獲得(**復興目的模型**)。

食エネ産業へ一層の大転換(自給率 100%超は他地域将来救済に直結=**復興目的模型**)。

(4)住宅再建では基本的に重多苦牢運になる個建てを遣らない公営賃貸、

土地資源つぶしで高額な宅地造成も基本的にはしない、

住宅と付帯社会基盤施設を高台移転、**高層ビル**に集約、土地資源利用効率上限を追求。

(5)50, 100 年周期被災に鑑み、被災低地を**基本的に全面農地化**する(農業新規参入, 庭菜園)。

今回被災に伴う**土壌汚染改修**では、高台移転地造成での残土等を利用する、

*緑地増大は生物圏も増え、穀物飼料無用で多種家畜**放牧**でも有利。**緑化=生命資源増大**

(6)最小価格最大効果評価基準での護岸, 沿岸鉄道-交通網設計問題。

低地の農地化で人命リスク軽減, 高額護岸よりも耐震化津波吹き抜け方式は可能か?。

(7)地域の稼ぎ頭=漁港基盤の早期改修、

(8)地産地消で**独立生存圏以上**を追及(世界経済恐慌化と気候変動進行危機)。

④**気候変動対処のエネルギー多重化設計模型**<low techこそは故障知らず高信頼性>。

(10)沿岸での**風力発電**(輸入品はコスト高が大問題, 低周波騒音を回避する),

(11)海流発電(まだ決定版が?!),

(12)**太陽熱湯沸かし器**, 太陽光発電パネルより価格エネルギー効率で圧倒!、暖房にも

(13)廃棄木材, 生ごみ回収とエネルギー化(**メタンガス自家製造**)。

(14)**地下室積極利用**(耐震安全環境、低温生鮮品貯蔵と冷房無用環境, だが採光問題)、

但し低地での地下利用は洪水津波で不利、高地高台地下なればこそ有利になる。

電力不足で長高温化時代での避難場所にもなる。

(15)エネルギー技術は多様で他にも凄いのがあり、だが本質はもう無駄贅沢が不可能の認識。

(16)Dr Xの4L政策: local(地産地消), low cost, low tech, low impact(環境負荷小),

付録：危機管理と指導者理論。

今回震災では危機脱出の為に民間行政の指導者は市民生活良導の責務を担う。

其の基本要件は以下の如くであると言われる。ほぼ以下(1)で本質は尽くされてるだろう。

(1)指導者と大衆の**追求目的共有<価値観大局ビジョン>**(孫子)：

<<「道」とは民衆に君主と同じ目的<生活第一>を抱かせるような政治の有り方>>

http://sonshi.roudokus.com/sonshi01_01.html <上記赤字部分は筆者加工>

孫子の兵法：五つの基本事項とは、一に道、二に天、三に地、四に将、五に法。

「道」とは民衆に、君主と同じ目的を抱かせるような政治のありかたである。普段からそういう政治を行えばこそ、いざ戦争という時、民衆は君主と共に死し共に生きることに疑いを抱かない。

「天」とは気候上や時間的な条件のこと。陰陽や暑さ寒さ、時節のこと。

「地」とは地形的な条件。彼我の距離、地面の状態、広い狭いか高い低いという事。

「将」とは司令官の人物のこと。知恵があること、部下の信頼を得ること、部下を思いやる心、勇氣、規律を守らせる厳しさ。

「法」とは法規が守られていること。軍隊の区分を定めた軍法、軍隊を統括する管理職の権限を定めた軍法、君主と司令官との間で交わされた軍法など。

(2)全ては原初根源的な動機である**価値観大局ビジョン**の正否が全てを制する事になる。

論理、哲学、認識の誤虚偽は破綻、真実正義だけが秩序維持作用。

過去栄光の既成保守体制破綻認知問題→世界経済行き詰まりと気候変動無視は将来破綻

☞：日本世界のエリート階級の絶望的な保守頑迷が今日の危機を招来してる認識欠如、

従って既成観念継続で発想する指導者(現エリートの大部分)では将来救済なし。

要するに“今までの遣り方で良し”は破滅への先導と言う事である。

(3)指導者機能はビジョンの実現能力であり、それは**複数部下能力の引き出し**に賭かる。

ビジョンは長い経験等での広い視野感覚と、絶えざる問題追及感覚に由来する。

(4)人材を見出し、問題と解法の助言を与え、激励奮起させる事で部下最大能力を引き出す。

部下能力最大を引き出すには窮地極限危険域までに追い詰めるも時にいとわない。

(5)組織統一性＝組織指導者信頼は**リスクテイク=自己責任**、謙虚、寛容、公正厳正、有能果敢、

指導者評価は直ぐに結果が見えるのであり、一つの失敗でも直ぐに信用失墜になる。

(6)だから組織長の選択を誤ると組織を滅ぼす。逆も真なりで、真の指導者を見出すは重大。

☞：孫子を見ても米軍指揮官マニュアルでも共通するのは、私心感情を排した論理-算術感覚、

多少の時間余裕がある時は複数選択肢の中から最大勝利確率を読めとか、

そして危急時での生命瀕死状態から発する**直感**の推奨もある。**危険賭け容認**が一つ鍵、

危急時ではリスクテイクでの即断即決性、**決断遅延**は一層組織リスクを高めるの指摘、

☞ : 一例は役人采配の義援救済金至急の遅れ、ともかく収入が絶たれてるのですから、細かい事は時間ができた後に精算すればよいのに、配分手落ち懸念にこだわる役人 弁明<危急時の簡単なリクステイクもなし>、この恨みを政権担当に向ける陰謀の可能性もある。オウンゴルも含め 3/11 震災は圧倒的に民主党態勢不利に動いてる。

(7) **恥の文化支配日本**では指導者は直ぐに己体面に囚われ、組織救済義務を忘れる致命傷！

= 一途に恥隠しの危急組織指導者たち

= **リクステイク**の取れない日本人は指導者になれない、危急時に非常にヤバイです。

典型例は第二次大戦開始での、軍部秋丸機関調査でも判明如く、勝ち目のない日米戦争を決断した天皇裁可に誰も逆らえなかった事実(己が可愛いで組織破滅を回避できなかった)。天皇自身は中国戦線撤退が国内革命に及ぶを恐れた自己保身。誰もが己だけが可愛いで破滅の戦前日本だが、戦後日本=現代日本はもっとひどいのである。今回震災は正に其の露見、今皆が綺麗体裁ごと並べに一斉右に倣え、他方では一人泣き言である、指導者も大衆も双方で責任転嫁の無責任蔓延である。其の証拠？、本質敵と対峙しない現実、だから現実事例を徹底調査した方が良い。失敗徹底調査は非常に価値がある。一体何が不足なのか皆で徹底、検証しないと非常にヤバイのです。

(8) **だから現実に日本は人事破産危険(指導者欠如)がある。**

参考資料

(a)孫子の兵法：

http://sonshi.roudokus.com/sonshi01_01.html

(b)上記思想を現場具体化した内容要約：

<http://cnx.org/content/m12618/latest/>

(c)米軍指揮官マニュアル：

<http://blogs.yahoo.co.jp/hfukuda24/2865193.html>

(d)価値感(ビジョン)と人格形成<適材資料が見当たらない>：

意識無意識, 善悪判断有無に関わらず、全ては価値感が全てを支配してる。

是は読者自身が解くべき問題。(b)が参考になる。其の元は付録(1).